

Ⅱ 肉 用 牛 部 門

1. 本県肉用牛の動向

(1) 飼養戸数は、全国的に減少で推移しており、本県の場合も平成4年の370戸をピークに小規模経営を中心に減少してきた。令和2年2月1日現在の肉用牛飼養状況は、農林統計（農水省）によると、飼養戸数は59戸であった。飼養頭数は平成6年の7,590頭をピークに減少傾向で推移している。令和2年は4,880頭であった。1戸当たりの飼養頭数は、平成5年まで20頭前後で推移していたが、以降徐々に増加している。令和2年は82.7頭であった。（表－1）

(2) 肉用子牛（素畜）の取引価格は、農畜産業振興機構によれば、令和2年度平均で、黒毛和種雄が741千円、前年比94.3%、黒毛和種雌が653千円、前年比93.2%と平成28年度をピークに徐々に下がってきている。交雑種雄が451千円、前年比85.7%、乳用種雄が242千円で、前年比104.3%であった。

交雑種初生牛は176千円で前年比63.5%、乳用種初生牛は108千円で90.7%であった。（表－2）

(3) 枝肉の規格別卸売価格は、農水省食肉統計、東京食肉市場調査では、去勢和牛のうち高品質のA5規格は、BSEの発生した13年度に大幅に低下した。その後、平成18年度までは回復傾向で推移し、平成12年度対比102.9%でBSE発生前の水準まで回復してきたが、平成20年度から下がりはじめ、平成21年のリーマンショック、平成23年のユッケ事件、そして東日本大震災、東電原発事故による風評被害の影響もあって、平成23年度においては1,853円/kgと前年比88.8%まで落ち込み、平成12年度対比77.1%となっている。その後徐々に回復してきた。令和元年度では9月の消費増税による消費の伸び悩み、日米貿易交渉合意による輸入牛肉との競合が年末の販売に大きく影響し、2,666円/kgと前年比94.6%となった。令和2年度においては、コロナ禍の影響による飲食店への供給減により2,502円/kgと前年比93.8%であった。

A 4 規格では 10 年度以降低下傾向で推移し、13 年度に大幅に低下した後には上昇傾向で、平成 18 年度には 2,190 円/kg で B S E 発生前の平成 12 年度対比 117.4% であったが、平成 20 年度から下がりはじめ、平成 23 年度には前年比 88.4% と落ち込んだ。その後徐々に回復し、平成 30 年度においては、2,483 円/kg と前年比 100.2% であったが、令和 2 年度では、2,200 円/kg で前年比 95.3% となった。

中級規格 A 3 についても同様に 13 年度に大幅に低下した後には上昇傾向であったが、平成 20 年度から下がりはじめ、平成 23 年度には前年比 84.3% になっている。平成 30 年度には 2,226 円/kg で前年比 101.8% であったが、令和 2 年度では、1,995 円/kg で前年比 95.6% となった。

交雑種去勢 B 3 規格は平成 23 年度に 1,003 円/kg と急激に落ち込み、その後徐々に回復し、平成 30 年度は 1,562 円/kg と前年比 93.0%、令和 2 年度では、1,415 円/kg で前年比 89.0% であった。

乳用種去勢 B 2 規格は平成 23 年度に 473 円/kg と急激に下がり、その後徐々に回復し、平成 30 年度には 1,041 円/kg と前年比 101.8% であったが、令和 2 年度では、925 円/kg で前年比 92.3% となった。

枝肉価格は和牛、交雑種、乳用種ともに前年を下回った。繁殖牛の減少によりもと牛が高騰しているが、同様に出荷頭数の減少により枝肉価格が上昇してきた。しかし消費量が伸びていないことから枝肉相場の上昇は頭打ちとなってきたおり、平成 28 年度をピークに下がりはじめている。大手量販店でも単価の高いロイン系が動かないため品ぞろえも切り落としやモモにシフトしている。(表-3)

表－1 肉用牛飼養の推移

(単位:戸・頭)

年	戸数	総頭数	乳用種	交雑種	肉用種	
					繁殖牛	肥育牛
H3	360	7,220	3,070	1,990	880	1,280
H4	370	7,090	2,560	2,110	920	1,500
H5	340	7,250	1,720	2,880	950	1,700
H6	340	7,590	1,450	3,240	1,010	1,890
H8	270	7,110	1,340	2,690	800	1,890
H9	230	7,010	1,110	3,380	700	1,820
H10	230	6,820	660	3,760	680	1,720
H11	220	7,030	520	4,210	570	1,730
H12	200	7,090	340	4,550	480	1,720
H13	200	6,520	250	4,150	470	1,650
H14	190	6,400	320	4,000	400	1,680
H15	160	5,650	270	3,310	380	1,690
H16	136	6,230	200	3,640	420	1,890
H17	117	5,360	280	3,150	360	1,460
H18	108	4,610	270	2,160	280	1,380
H19	91	4,770	280	2,590	240	1,400
H20	97	5,030	250	2,810	320	1,560
H21	96	4,990	200	2,760	200	1,730
H22	86	4,940	170	2,420	310	1,820
H23	84	4,730	160	2,060	290	2,220
H24	82	4,740	160	2,090	320	2,050
H25	82	4,740	140	2,180	290	1,930
H26	79	4,660	160	2,260	270	1,970
H27	69	4,570	250	2,360	430	1,530
H28	68	4,520	240	2,360	340	1,580
H29	67	4,620	180	2,410	370	1,660
H30	64	4,620	90	2,250	290	1,990
R01	62	4,820	100	2,320	420	1,980
R02	59	4,880	130	2,350	490	1,910

「農林統計」

(毎年2月1日現在)

2. 診断農家成績の分析概要

令和 3 年度畜産経営技術高度化促進事業実施にあたり肉用牛部門は、経営診断に基づく改善指導 2 戸、生産技術指導 2 戸、フォローアップ指導 2 戸の計 6 戸に対して支援指導を実施した。

このうち総合的に経営数値が把握できた 3 事例に加えて、後継者等育成支援等において技術成績が把握できた事例を加えた合計 9 事例について分析した。

(1) 診断農家の飼養規模（表－4）

ア. 経営形態

2 号と 3 号、4 号、5 号について肥育部門に繁殖和牛の一貫生産を取り入れている。素牛価格の高騰が続く中、3 号、4 号、5 号について平成 27 年から繁殖和牛の頭数を増やしている。

肥育部門においては、黒毛和種の肥育専門経営が 1 号、2 号、7 号、8 号、9 号の 5 事例であった。このうち、7 号は、県内の受精卵子牛を多数導入し、もと畜費の低減を図っている。黒毛和種と交雑種を飼養している肥育経営は残りの 3 号、4 号、5 号、6 号の 4 事例であった。

イ. 飼養規模

飼養規模については、肥育牛 50 頭以上 100 頭未満が 4 事例、50 頭未満が 1 事例、100 頭以上が 4 事例であった。

(2) 経営成果（表－5）

ア. 費用

家族労働費を除いた総費用の各項目の割合は素畜費が 34.0%、購入飼料費が 34.3%、償却費が 5.7%、その他一次生産費が 11.1%、販売一般管理費及び営業外費用が 14.8%で、素畜費と購入飼料費を合わせると 68.3%と総費用の大部分を占めている。（図 1）

肥育牛 1 頭当りの素畜費平均は 306 千円で前年の 391 千円を下回っている。

購入飼料費については平均 223 千円で前年の 219 千円を上回った。

その他の一次生産費を合わせた当期生産費用の平均は 640 千円で前年の 711 千円を下回っている。

イ. 収 益

肥育牛 1 頭当たりの肥育牛販売収入平均は 810 千円で前年の 824 千円を下回った。

同様に売上高の合計は平均 826 千円で、前年の 840 千円を下回っている。

ウ. 所 得

肥育牛 1 頭当たりの所得平均は 30 千円で、前年のマイナス所得を脱したが、所得率は、平均 3.67% で、低迷している。

費用の構成割合の高い素畜費と飼料費の合計については、肥育素牛の高騰が続いていること、飼料費も徐々に値上がりしているが、前年度を下回っている。

2 号、3 号については繁殖一貫に取組み素畜費の低減を図っている。

売上高については、枝肉相場の低下により前年度を下回った。

費用が減少が売上高の低下を上回ったため所得について増加している。

1 号、2 号の 2 つの経営を時系列で比較してみると（表－6）東日本大震災の起こった平成 23、24 年度で低迷した所得は、26 年になって徐々に上昇傾向にあったが、令和元年度に大幅に減少。令和 2 年度には回復傾向がみられるが素畜費及び飼料費の増加が続いており、依然として厳しい状況は続いている。

（3）導入・出荷成績からのベンチマーク（表 7－1）

（1 頭 1 日当たり増加額を肥育差益・黒毛和種去勢若齢肥育）

導入・出荷成績の判明している 9 事例について販売価格から素牛価格を差し引いた増加額についてそれぞれの経営を比較する。

4 等級以上の格付率は 100% から 80%、平均は 96.6% で前年の 94.1% を上回り高レベルで推移している。

枝肉重量は、459 kg から 589 kg で平均 544.7 kg であった。前年度 541.0 kg を上回った。

枝肉単価は、2,073 円/kg から 2,582 円/kg、平均 2,274 円/kg で前年度平均 2,421 円/kg を下回った。

出荷日齢は 814 日から 960.1 日で、平均は 894.8 日で前年度の 893.5 日とほぼ横ばいであった。

素牛価格は 500 千円から最高は子牛市場導入の 919 千円で、大きく差があり、平均 683 千円前年度 708 千円を下回っている。

飼料費は 296 千円から 362 千円で、平均は 341 千円と前年度 340 千円とほぼ横ばいであった。

販売価格は 969 千円から 1,510 千円で、格差がみられ平均は 1,246 千円と前年度 1,313 千円を下回った。

販売価格から素牛価格を差引いた 1 頭当り増加額は 289 千円から 765 千円で大きな格差が見られた。平均 563 千円で前年の 605 千円を下回った。

肥育牛 1 頭当り増加額を飼養日数で除した 1 日 1 頭当り増加額は 488 円から 1,154 円と幅があり、平均 827 円で前年度平均 876 円を下回った。

肥育牛 1 当り増加額から飼料費を差引いた肥育差益については、マイナス 7 千円から 445 千円と幅があり、平均 221 千円で前年平均 265 千円を下回った。

肥育牛 1 頭当り肥育差益を飼養日数で除した 1 日 1 頭当り肥育差益についても、マイナス 12 円から 655 円と格差があり、平均 327 円で前年度平均 385 円を下回っている。

素牛導入県である神奈川県において、長引く素牛価格高騰は経営を逼迫させている。令和 3 年度結果（令和 2 年度データ）は、肥育素畜費が下がったものの飼料費が横ばいで、販売価格が低下したことから、増加額、肥育差益ともに前年度を下回った。出荷月齢の短縮、もと畜費低減も図っているが飼料価格の上昇や販売価格の頭打ちといった相場の影響が大きい。

今後も枝肉相場を考慮すると高い肥育素牛がこれから出荷されることから増加額及び肥育差益が徐々に低下していくことが予測される。

3. 支援指導の方向と対策

肥育もと牛の価格の異常なまでの高値続きは、本県の肥育経営スタイルでは、優良な系統を導入し少数精鋭で経営を維持していかなければならいため、その影響は倍増され、あいかわらず高い肥育もと牛を導入せざるを得ない状況が続いている。飼料の価格の高値も続いており、生産費の約 7 割を占めるもと牛価格と飼料価格の高騰に加えてリーマンショック以来続く慢性的な牛肉消費の低下による牛枝肉価格の低迷はじりじりと経営の体力を奪っている。

平成 22 年の口蹄疫の発生、平成 23 年 3 月の東日本大震災の影響による繁殖牛の激減はその後の慢性的な肉用子牛の不足、長引く子牛の高騰という現象を生んでいる。

それに加えて令和元年秋の消費増税によるさらなる消費低迷は経営に重くのしかかっている。

令和元年 9 月の消費増税による消費の伸び悩み、日米貿易交渉合意による輸入牛肉との競合が年末の販売に大きく影響し経営を圧迫している中で、令和 2 年に入って新型コロナウイルス感染症拡大により、牛肉需要を下支えしていた外食、観光の停滞、インバウンド需要が皆無になり枝肉相場が 4 月、5 月に大暴落した。

令和 2 年 4 月の黒毛和種の枝肉相場は黒毛和種去勢 5 等級で 2,027 円/kg、4 等級で 1,688 円/kg と前年同月比の 7 割まで低下した。県内肥育経営で出荷している牛の素牛価格は高騰時のものがまだまだ多く、黒毛和種去勢 5 等級を出荷しても生産原価を大きく下回る状況だった。4 月の相場を底に枝肉価格は回復し通常でも相場が高くなる年末 12 月には黒毛和種去勢 5 等級で 2,897 円/kg まで回復した。

(1) 収益性の向上

高い肥育もと牛、飼料価格の高騰という状況下で収益性向上のための対策を早急にとらなければならない。

費用の低減としては事例にもみられるが繁殖一貫生産を取り入れることによる素畜費の低減が考えられる。しかし繁殖和牛の飼養管理の技術面や繁殖部門が軌道に乗るまでの資金の回収等難しい面もある。酪農家と連携して ET や体外受精卵移植の子牛を導入する方法も考えられる。一貫生産にもいえることだが、この場合、子牛の哺育期・育成期の管理技術が課題となる。また、地域内での子牛流通体制を確立するためには行政・関係機関の協力が不可欠である。

長引く素牛価格高騰から肥育経営において繁殖部門を導入し素畜費低減対策に取り組む経営が3戸、先行して10年前から取り組む経営が1戸ある。4～5年前から取り組んだ経営では繁殖一貫部門が軌道に乗り始めたところで3割程度の自家産牛の確保ができています。

経営改善 3戸の生産費を分析すると繁殖一貫に取り組む経営では自家産牛は出荷まで60万円で仕上がっている。一方、黒毛肥育専門の経営では現在でも80万円以上の素牛を導入しているため出荷時の生産原価は110万～120万円となっている。今後も消費低迷は続くことが予測される中で今以上の枝肉相場は期待できない。生産費の4割以上を占める素畜費低減のためには一貫経営か受精卵移植を活用したスモールの導入（県内での地域一貫）が今後の生き残り対策である。

購入飼料費の低減については、肉質及び増体を目指しながらトウモロコシ、ビール粕を配合飼料と混合した独自の飼料給与技術を培ってきたが、今後、配合飼料価格上昇に対して更に研究を進め食品製造副産物の利用を推進していかなければならない。農家個々での原材料の収集が困難になってくることも予測されることから、行政・関係機関の協力が必要となってくるであろう。

販売収入の増加による収益性向上だが、枝肉重量を増やして販売価格を増加させてきた。最近の食肉市場では和牛去勢でも枝肉重量500kg以上があたりまえになっている。交雑種においては枝肉重量をいかに確保するかが重要な課題となる。黒毛和種の去勢では520kgから540kg、雌でも450kgを目指したい。

また、黒毛和種の場合、適正な価格で高品質、枝肉重量のする肥育素牛を導入し肥育コストの節減を図ることである。飼料高騰の中、コストを低減するには、肥育期間の短縮も重要な要素の一つであるが、肉質とのバランスを考慮しながら一日当りの増体重を向上させ、肉量・肉質をより短期間で作る技術が必要である。

（2）販売対策

今回の経営分析結果にみられるように順調に所得を伸ばしている経営も存在している。これらは高品質牛肉生産に努力し実行してきた経営である。消費者は「安全」で「安心」できる食料を求めている。家畜個体識別システムをはじめ牛トレーサビリティシステム等、生産者、行政、畜産業界一丸となって努力して「安全」については確保している。次のステップはいかに消費者に「安心」してもらうかである。消費者は生産者の顔が見える食品を求め、地産地消のニーズが以前に増して強くなっている。規模拡大によるスケールメリットを追求できない本県においては、地元の「安全・安心」に注目した販売戦略も今後の生き残り対策に重要な要素である。

4. 経営診断分析図表

表一2 肉用子牛価格

単位:千円

年次	黒毛和種		交雑種	ホルスタイン	初生牛	
	雌	雄	雄	雄	乳用種	交雑種
H5	276	363	116	92	54	67
H10	326	411	186	72	18	69
H11	332	417	159	59	24	64
H12	343	423	208	87	47	96
H13	301	360	181	68	38	88
H14	344	411	220	68	53	113
H15	375	447	241	51	42	113
H16	417	494	259	66	40	113
H17	447	522	285	98	37	133
H18	466	544	291	116	41	150
H19	447	526	241	99	33	95
H20	350	416	192	87	28	77
H21	324	392	243	85	30	112
H22	358	417	292	83	39	135
H23	366	428	270	90	36	105
H24	381	453	255	91	39	113
H25	463	538	325	127	52	158
H26	529	605	355	147	42	140
H27	641	726	426	224	75	197
H28	759	864	456	209	109	255
H29	713	815	438	231	109	260
H30	713	811	477	242	106	257
R01	700	785	484	232	119	277
R01	653	741	415	242	108	176

「農畜産業振興機構調査」

表－3 牛肉卸売価格

単位:円/kg

区分	去勢和牛 「A－5」		去勢和牛 「A－4」		去勢和牛 「A－3」	
年度	価 格	前年比(%)	価 格	前年比(%)	価 格	前年比(%)
H5	2,612	98.8	1,937	95.7	1,498	96.9
H10	2,438	100.0	1,944	99.1	1,615	97.7
H15	2,338	107.1	1,956	111.5	1,731	113.5
H20	2,320	94.4	1,907	89.7	1,583	86.2
H21	2,181	94.0	1,753	91.9	1,496	94.5
H22	2,087	95.7	1,716	97.9	1,507	100.7
H23	1,852	88.7	1,517	88.4	1,270	84.3
H24	1,970	106.4	1,703	112.3	1,525	120.1
H25	2,138	108.5	1,888	110.8	1,725	113.2
H26	2,213	103.5	1,938	102.6	1,766	102.4
H27	2,552	115.3	2,362	121.8	2,223	125.8
H28	2,859	112.0	2,619	110.9	2,445	110.0
H29	2,822	98.7	2,478	94.6	2,187	89.4
H30	2,818	99.9	2,483	100.2	2,226	101.8
R01	2,666	94.6	2,308	92.5	2,086	92.3
R02	2,502	93.8	2,200	95.3	1,995	95.6

区分	交雑種去勢牛 「B－3」		乳用種去勢牛 「B－2」		乳用種めす牛 「C－1」	
年度	価 格	前年比(%)	価 格	前年比(%)	価 格	前年比(%)
H5	1,222	－	751	94.1	224	69.2
H10	1,284	92.8	577	75.9	196	63.2
H15	1,257	112.5	635	126.1	314	157.4
H20	1,215	91.1	781	104.4	433	101.9
H21	1,130	93.0	737	94.3	287	66.4
H22	1,198	106.0	655	88.9	280	97.4
H23	1,003	83.7	473	72.1	282	100.9
H24	1,107	110.4	639	135.3	275	97.4
H25	1,249	112.8	784	122.6	459	166.9
H26	1,284	102.8	817	104.2	564	122.9
H27	1,636	127.4	1,067	130.0	666	118.1
H28	1,680	102.7	1,023	95.9	577	86.6
H29	1,680	100.0	1,023	100.0	577	100.0
H30	1,562	93.0	1,041	101.8	492	85.3
R01	1,590	100.9	1,002	95.8	590	113.8
R02	1,415	89.0	925	92.3	624	105.7

ALIC牛肉の価格動向「牛枝肉の規格別卸売価格」
農水省「食肉流通統計」・東京食肉市場(株)

表－4 診断農家の飼養規模(労働員数1人当り)

項目			1号	2号	3号	4号	5号	6号	7号	8号	9号
飼養頭数	肥育牛	黒毛和種	107.3	35.5	35.0	68.8	44.1	20.0	66.7	20.0	26.0
		交雑種	0.0	0.0	10.0	6.5	119.6	100.0	0.0	0.0	0.0
		乳用種	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		計	107.3	35.5	45.0	75.3	168.7	120.0	66.7	20.0	26.0
	繁殖和牛		0.0	13.5	21.0	21.0	8.8	0.0	0.0	0.0	0.0
	子牛育成		0.0	4.5	7.0	7.0	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0
販売頭数	肥育牛	黒毛和種	56.7	17.0	16.0	34.0	25.1	10.0	33.3	11.0	13.0
		交雑種	0.0	0.0	5.0	3.5	64.6	50.0	0.0	0.0	0.0
		乳用種	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		計	56.7	17.0	21.0	37.5	92.7	60.0	33.3	11.0	13.0
	肥育もと牛		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

図1 生産費構成割合

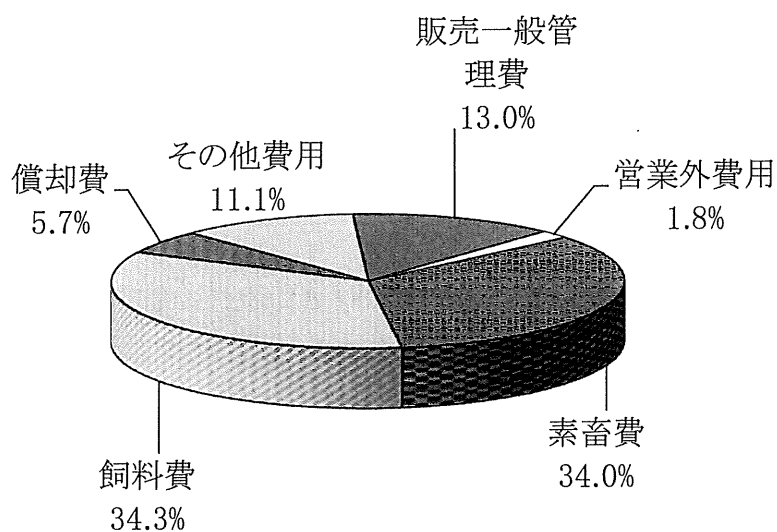


表5 肥育牛1頭当たり収益性

項 目		TPP、日米合意、消費増税										東日本大震災 口蹄疫			リーマンショック		BSE
		1号	2号	3号	平均	全国平均(R1)	R1年度平均	30年度平均	29年度平均	25年度平均	23年度平均	22年度平均	20年度平均	13年度平均			
売 上 高	肥育牛販売収入	913,741	623,152	709,894	810,881	792,482	824,484	905,228	904,307	608,455	446,205	546,464	650,748	326,353			
	育成牛販売収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,333			
	堆肥販売収入	11,862	24,659	10,744	15,168	4,707	10,499	13,773	11,121	8,667	14,069	8,038	9,590	9,527			
生 産 費 用	計	925,603	647,811	720,638	826,049	838,723	840,232	925,887	920,989	617,122	460,274	554,502	660,338	340,214			
	種付料	0	7,042	4,041	2,384		3,150	2,348	1,704	655	415	812	1,601	1,927			
	素畜費	357,684	256,873	158,492	306,428	484,803	391,263	436,383	446,962	212,509	179,912	230,128	265,451	115,434			
	購入飼料費	187,962	242,288	359,103	223,317	202,098	219,204	239,529	199,738	209,869	144,307	168,824	197,179	141,385			
	敷料費	7,847	4,225	14,471	7,676	3,642	5,466	4,906	3,262	3,341	1,640	3,313	4,760	5,556			
	雇用労働費	14,775	3,873	0	10,052	7,643	11,334	2,215	11,674	7,408	8,340	23,968	10,426	3,394			
	診療・医薬品費	18,472	26,674	55,643	25,184	6,146	23,554	10,102	19,034	10,849	6,086	9,783	9,596	6,425			
	水道光熱費	4,367	8,122	14,986	6,664	6,212	6,569	6,890	5,529	6,709	4,743	4,067	4,243	4,782			
	燃料費	4,367	8,122	14,986	6,664	4,251	6,569	6,890	5,529	6,709	7,255	4,067	4,243	4,835			
	減価償却	22,582	0	8,870	14,847	5,260	12,110	12,274	13,221	20,921	14,083	13,135	4,452	9,688			
	建物構築物	10,791	29,542	42,038	19,621	8,062	12,319	10,026	10,366	0	981	2,292	6,711	4,671			
	器具車両	0	16,399	0	4,410	0	6,150	7,775	6,523	0	849	2,427	1,588	2,496			
	繁殖牛	33,373	45,941	59,908	38,878	13,322	30,579	30,075	30,110	20,921	15,914	17,854	12,751	16,855			
	小計	10,526	8,652	16,826	10,786	6,072	7,412	15,823	12,716	10,382	6,025	12,160	16,031	7,622			
	修繕費	0	0	0	0	1,952	0	0	0	239	408	0	0	1,054			
賃料料金	1,413	6,626	1,122	2,780	6,118	5,950	4,576	5,486	1,266	2,776	893	1,892	7,925				
その他費用	640,786	618,438	690,578	640,812	742,711	711,049	759,737	741,745	490,857	377,821	475,869	528,205	317,194				
当期生産費用計	956,058	633,742	1,019,318	877,043	997,710	853,372	942,430	899,964	583,025	441,453	655,017	795,392	407,928				
期中振替額	0	3,380	5,000	1,515	0	2,185	2,807	9,559	0	0	0	0	0				
期末飼養牛評価額	669,643	643,334	1,027,929	705,996	991,814	795,340	909,467	898,485	585,001	402,966	671,077	809,123	428,184				
売上原価	927,202	605,467	676,968	810,343	794,225	766,897	789,894	733,666	488,882	416,309	459,809	514,473	296,938				
副産物価額	11,862	24,659	10,744	15,168	1,693	15,748	20,659	16,682	8,667	14,069	8,038	9,590	9,527				
生産原価	915,340	580,808	666,224	795,175		751,149	769,234	716,984	480,215	402,240	451,771	504,884	287,411				
売上総利益	-1,599	42,343	43,670	15,706	5,682	73,335	135,993	187,324	128,240	43,965	94,693	145,865	43,275				
販売経費	59,507	52,307	38,864	55,068	38,091	56,111	45,309	57,341	27,168	27,429	39,551	37,828	14,498				
販売一般管理費計	101,862	99,712	96,433	100,626	65,255	109,281	104,767	128,191	62,124	56,806	60,695	72,893	44,383				
営業利益	-103,461	-57,369	-52,763	-84,920	-59,573	-35,946	31,227	59,133	66,116	-12,841	33,998	72,972	-1,108				
奨励金・補てん金	66,261	42,555	79,203	61,454	30,959	4,212	4,392	0	0	25,076	41,447	19,065	40,384				
営業外収益計	137,911	113,201	118,986	128,972	41,616	36,633	24,415	31,205	43,236	29,535	49,355	19,139	45,127				
基金積立金	2,329	2,817	4,688	2,746	3,788	5,185	5,447	5,403	13,813	8,020	6,715	6,397	6,020				
営業外費用計	12,827	16,252	12,676	13,730	15,012	18,916	19,938	18,096	46,048	19,437	14,223	5,359	7,842				
所得	21,624	39,580	53,547	30,322	12,650	-18,228	35,703	72,242	63,305	-2,742	69,130	86,752	36,177				
所得率	2.34%	6.11%	7.43%	3.67%	1.6%	-2.17%	3.9%	7.8%	8.9%	-3.0%	12.5%	13.1%	10.6%				

表6 肥育牛1頭当たり収益性 (時系列比較)

項 目	1号R2年	1号31年	1号28年	1号26年	1号24年	1号22年	2号R2年	2号31年	2号28年	2号26年	2号24年	2号22年
肥育牛販売収入	913,741	993,319	865,677	712,539	591,753	505,235	623,152	715,649	793,346	685,242	680,712	604,673
育成牛販売収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
堆肥販売収入	11,862	10,841	13,448	10,067	10,208	9,537	24,659	20,655	20,333	20,847	15,122	14,578
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	925,603	944,160	879,125	722,606	601,961	514,772	647,811	736,304	813,679	706,090	695,834	619,252
種付料	0	0	0	0	0	136	7,042	6,301	3,546	2,357	2,940	2,300
素畜費	357,684	527,600	522,462	344,472	259,324	239,131	256,873	254,927	363,480	271,521	240,901	284,790
購入飼料費	187,962	179,549	153,525	159,566	148,211	160,741	242,288	258,858	214,286	230,893	196,240	176,220
敷料費	7,847	6,585	3,889	3,391	3,439	3,240	4,225	4,348	2,143	3,176	2,213	1,836
家族労働費	89,751	88,109	75,555	33,000	33,803	32,397	74,366	76,521	75,428	80,000	80,000	73,439
雇用労働費	14,775	12,899	6,278	7,367	14,748	53,259	3,873	9,768	0	0	673	73
診療・医薬品費	18,472	18,122	16,550	10,388	5,133	8,380	26,674	28,986	23,043	19,751	19,019	16,313
水道光熱費	4,367	4,062	3,263	2,804	2,635	2,589	8,122	9,074	6,553	7,616	6,859	6,027
燃料費	4,367	4,062	3,263	2,804	2,635	2,589	8,122	9,074	6,553	7,616	6,859	6,027
減建物構築物	22,582	22,867	19,064	26,937	25,652	30,238	29,542	15,433	7,545	4,421	8,320	7,637
価器具車両	10,791	9,206	8,469	0	0	3,510	16,399	12,300	8,859	6,464	4,558	4,185
償繁殖牛	0	0	0	0	0	0	45,941	29,085	24,023	19,452	20,093	13,918
却小計	33,373	32,074	27,533	26,937	25,652	33,748	8,652	8,110	39,040	16,078	18,452	22,256
修繕費	10,526	6,714	7,470	9,769	10,790	7,154	0	0	0	0	0	0
賃料料金	0	0	0	0	2,336	0	0	0	0	0	0	0
その他費用	1,413	1,114	5,223	2,525	540	419	6,626	10,787	1,048	2,212	84	1,147
当期生産費用計	730,537	880,890	825,011	603,023	509,245	543,781	692,804	705,839	759,143	660,673	594,332	604,346
期中飼養牛評価額	956,058	1,025,734	824,680	670,322	615,031	690,851	633,742	681,011	710,893	638,291	569,636	518,644
期中振替額	0	0	0	0	0	0	3,380	4,370	0	13,918	0	0
期末飼養牛評価額	669,643	938,570	934,432	754,304	601,370	717,318	643,334	652,111	873,354	648,117	520,601	573,489
売上原価	1,016,952	968,054	715,259	519,041	522,905	517,314	679,832	730,369	596,682	636,929	643,368	549,502
副産物評価額	11,862	10,841	13,448	10,067	10,208	9,537	24,659	20,655	20,333	20,847	15,122	14,578
生産原価	1,005,090	957,213	701,811	508,974	512,697	507,777	655,173	709,714	576,349	616,082	628,246	534,924
売上総利益	-91,349	-23,894	163,866	203,565	79,056	-2,542	-32,021	5,935	216,997	69,161	52,466	69,749
販売経費	59,507	66,112	58,560	51,595	44,770	41,047	52,307	46,110	36,949	40,119	46,443	39,950
販売一般管理費計	101,862	126,823	115,952	77,818	58,920	75,987	99,712	91,739	108,466	109,456	118,625	52,141
営業利益	-193,211	-150,717	47,914	125,747	20,136	-78,529	-131,733	-85,804	108,531	-40,295	-66,158	17,608
奨励金・補てん金	66,261	5,246	0	0	0	41,962	42,555	3,178	0	0	0	31,966
営業外収益	137,911	38,591	18,340	1,945	27,056	47,190	113,201	34,675	22,591	71,043	32,533	50,461
基金積立金	2,329	4,573	3,333	9,000	8,975	6,317	2,817	5,797	5,714	9,000	9,000	5,875
営業外費用	12,827	12,747	13,942	18,490	16,654	6,513	16,252	25,084	23,542	27,627	44,096	17,793
当期純利益	-68,127	-124,873	52,312	109,202	30,538	-37,852	-34,784	-76,213	107,580	3,121	-77,721	50,276
所得	21,624	-36,764	127,867	142,201	64,341	-5,454	39,582	308	183,008	83,121	2,279	123,715

表7-1 1頭1日当たり増加額と肥育差益(黒毛和種去勢)令和2年

農家番号	4等級以上	枝肉重量 (kg)	枝肉単価 (円)	出荷日齢 (日)	素牛価格 (円)	飼料費 (円)	販売価格 (円)	1頭当 増加額 (円)	1頭当 肥育差益 (円)	1日1頭当 増加額 (円)	1日1頭当 肥育差益 (円)
1	97.8	580.0	2,479	893.8	919,498	302,000	1,449,580	530,082	228,082	878	378
2	100.0	552.0	2,582	895.3	703,659	315,000	1,430,479	726,820	411,820	1,154	654
3	80.0	509.0	2,215	814.0	519,500	320,500	1,124,975	605,475	284,975	945	445
4	96.0	544.0	2,385	920.0	683,066	347,500	1,302,736	619,670	272,170	892	392
5	97.0	537.0	2,073	888.0	591,500	362,500	1,115,571	524,071	161,571	723	223
6	100.0	589.5	2,559	960.1	744,950	320,070	1,510,802	765,852	445,782	1,125	655
7	92.0	484.0	2,218	821.0	500,000	358,500	1,078,210	578,210	219,710	806	306
8	100.0	527.0	2,247	926.0	800,000	328,000	1,183,733	383,733	55,733	585	85
9	100.0	459.0	2,091	869.0	680,400	296,500	969,530	289,130	-7,370	488	-12
平均	96.6	544.7	2,274	894.8	683,268	341,829	1,246,455	563,187	221,358	827	327
R1年度	94.1	541.0	2,421	893.5	708,148	340,375	1,313,776	605,628	265,253	883	385
30年度	91.6	522.9	2,553	873.9	757,753	326,065	1,342,843	585,089	259,024	876	390
29年度	90.1	515.5	2,569	915.2	699,143	324,384	1,338,542	639,399	315,014	962	478
28年度	88.1	521.4	2,611	899.0	573,908	302,647	1,368,110	794,202	491,555	1,255	777
27年度	91.2	517.7	2,354	908	533,586	312,294	1,224,269	690,682	378,389	1,070	588
26年度	86.0	508.3	2,004	912	464,809	315,034	1,025,010	560,202	245,168	864	380
25年度	79.4	505.0	1,972	930	416,526	330,006	1,008,259	591,734	271,763	925	428
24年度	79.7	518.6	1,849	941	463,102	320,073	960,266	497,164	177,091	762	271
23年度	75.1	509.9	1,720	896	446,321	314,900	886,932	440,611	125,711	695	188
22年度	76.8	518.6	1,841	913	474,899	308,200	969,729	494,831	186,631	776	279
21年度	77.6	532.5	1,960	923	601,753	304,850	1,056,917	455,163	150,313	718	224
20年度	77.6	512.2	2,081	922	588,827	291,450	1,087,183	498,357	206,907	785	309
18年度	77.2	514.0	2,471	936	517,825	271,701	1,271,442	753,617	481,917	1,156	740
13年度		484.0	1,718	919	418,052	219,010	832,699	414,647	195,637	659	313

消費税増税

東日本大震災
口蹄疫

リーマンショック

BSE

表7-2 1頭1日当たり増加額と肥育差益(黒毛和種去勢) 令和3年

農家番号	4等級以上	枝肉重量 (kg)	枝肉単価 (円)	出荷日齢 (日)	素牛価格 (円)	飼料費 (円)	販売価格 (円)	1頭当 増加額 (円)	1頭当 肥育差益 (円)	1日1頭当 増加額 (円)	1日1頭当 肥育差益 (円)
1	98.8	574.0	2,782	896.8	841,329	305,400	1,592,982	751,653	446,253	1,231	731
2	100.0	530.2	2,815	921.1	644,323	322,000	1,499,304	854,981	532,981	1,328	828
3	100.0	477.1	2,443	799.0	400,000	262,650	1,164,863	764,863	502,213	1,456	956
4	98.8	561.9	2,554	912.0	619,535	325,500	1,436,447	816,912	491,412	1,255	755
5	96.7	545.9	2,391	903.5	522,518	361,850	1,307,175	784,657	422,807	1,084	584
6	100.0	487.3	2,318	830.7	500,000	343,617	1,133,365	633,365	289,748	866	396
7	100.0	554.2	2,524	931.6	800,000	324,500	1,405,493	605,493	280,993	933	433
8	100.0	483.0	2,300	846.0	714,000	273,500	1,110,900	396,900	123,400	726	226
平均	98.0	549.1	2,520	898.9	613,758	337,479	1,387,189	773,431	435,952	1,148	650
全国平均	88.7	501.4	2434.0	896.8	830,447	329,577	1,205,545	375,098	45,521	593	72
R2年度	96.6	544.7	2,274	894.8	683,268	341,829	1,246,455	563,187	221,358	827	327
R1年度	94.1	541.0	2,421	893.5	708,148	340,375	1,313,776	605,628	265,253	883	385
30年度	91.6	522.9	2,553	873.9	757,753	326,065	1,342,843	585,089	259,024	876	390
29年度	90.1	515.5	2,569	915.2	699,143	324,384	1,338,542	639,399	315,014	962	478
28年度	88.1	521.4	2,611	899.0	573,908	302,647	1,368,110	794,202	491,555	1,255	777
27年度	91.2	517.7	2,354	908	533,586	312,294	1,224,269	690,682	378,389	1,070	588
26年度	86.0	508.3	2,004	912	464,809	315,034	1,025,010	560,202	245,168	864	380
25年度	79.4	505.0	1,972	930	416,526	330,006	1,008,259	591,734	271,763	925	428
24年度	79.7	518.6	1,849	941	463,102	320,073	960,266	497,164	177,091	762	271
23年度	75.1	509.9	1,720	896	446,321	314,900	886,932	440,611	125,711	695	188
22年度	76.8	518.6	1,841	913	474,899	308,200	969,729	494,831	186,631	776	279
21年度	77.6	532.5	1,960	923	601,753	304,850	1,056,917	455,163	150,313	718	224
20年度	77.6	512.2	2,081	922	588,827	291,450	1,087,183	498,357	206,907	785	309
18年度	77.2	514.0	2,471	936	517,825	271,701	1,271,442	753,617	481,917	1,156	740
13年度		484.0	1,718	919	418,052	219,010	832,699	414,647	195,637	659	313

R2畜産統計

消費税増税

東日本大震災
口蹄疫

リーマンショック

BSE

図2 素牛価格と増加額

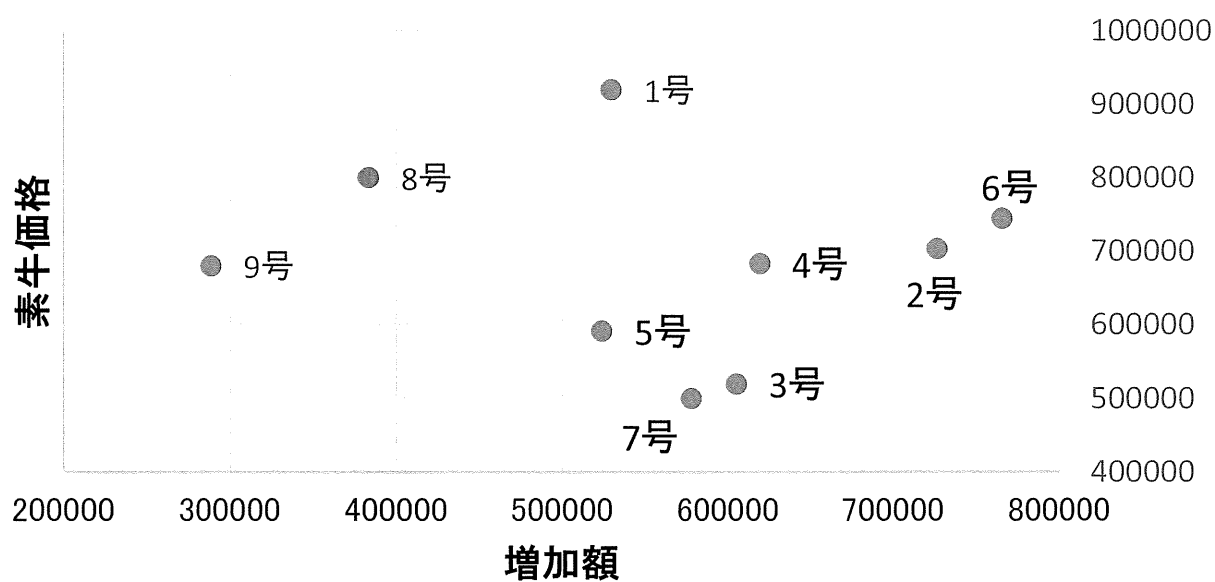


図3 飼料費と増加額

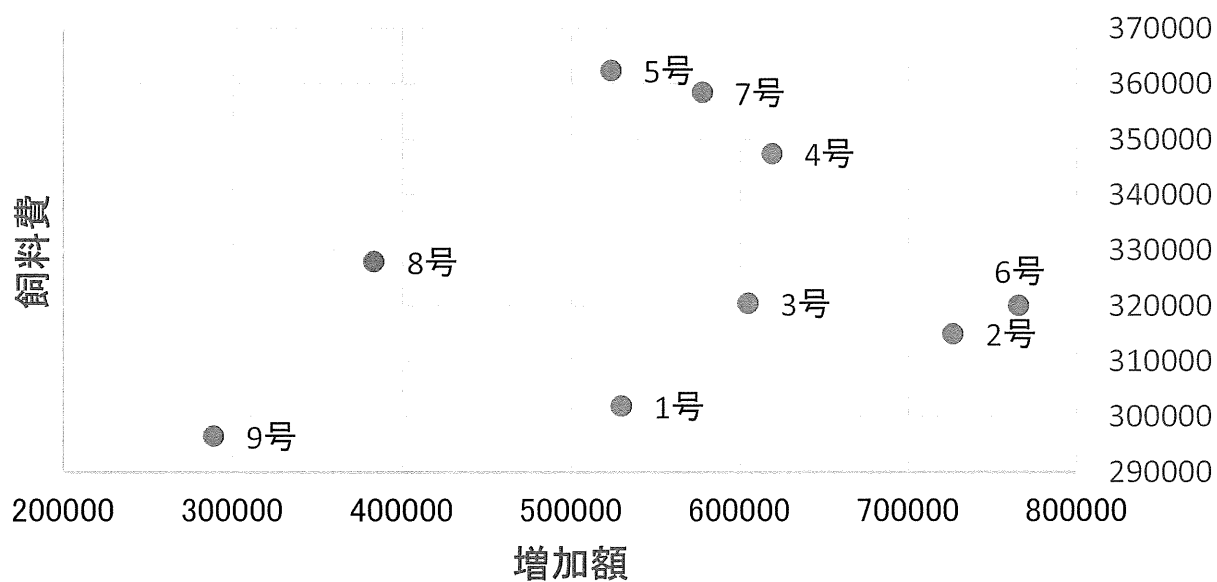


図4 販売価格と増加額

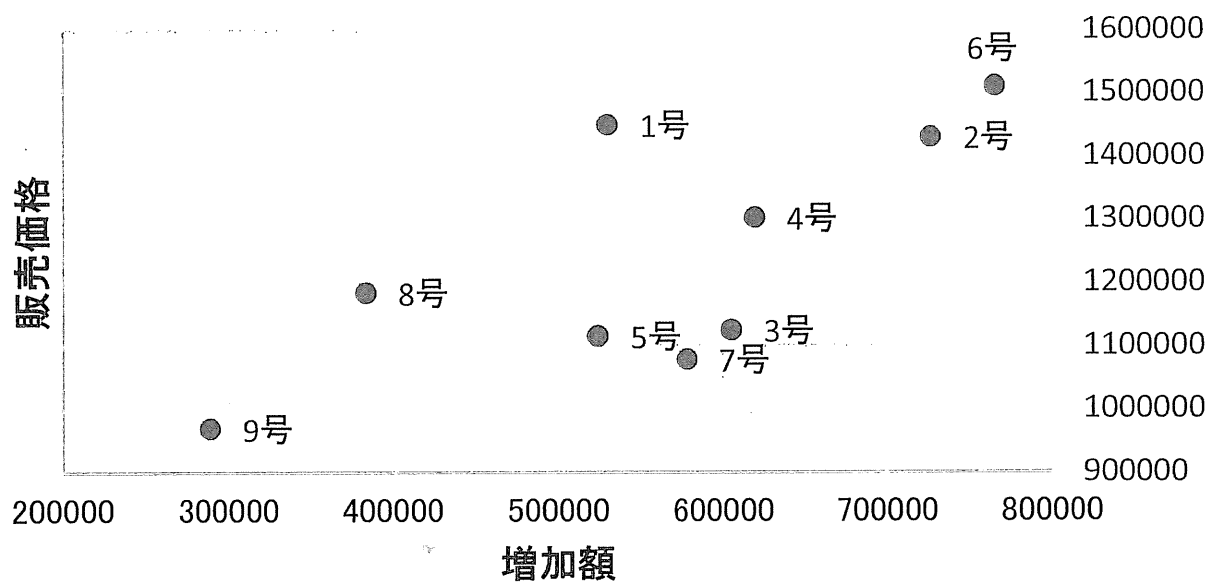
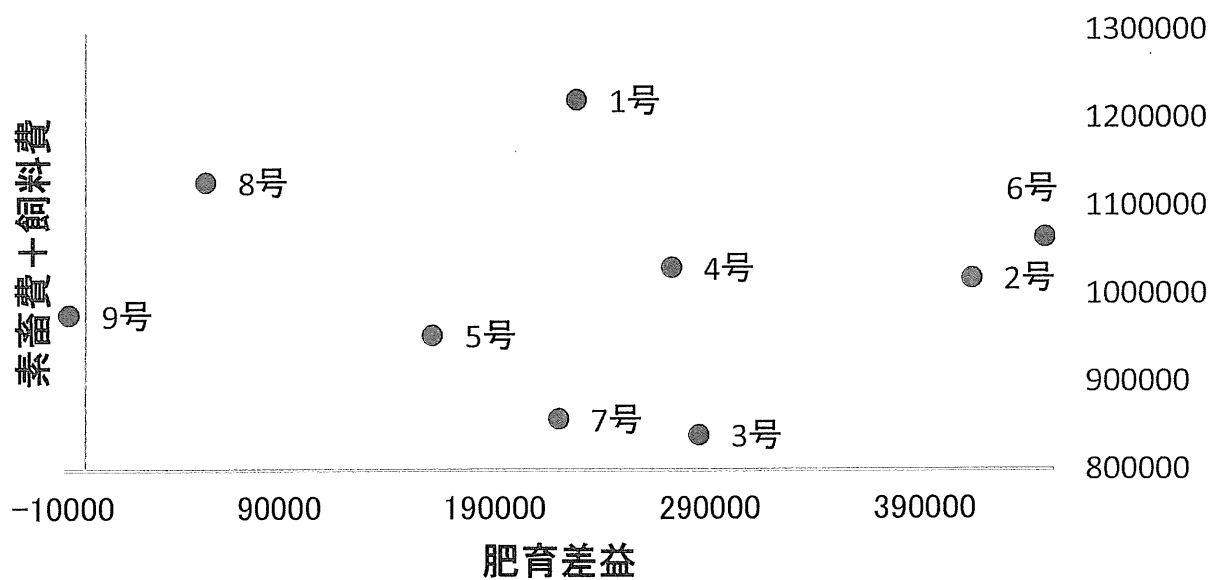


図5 肥育差益



牛枝肉価格推移(東京食肉市場)

